

2

文の成分・文節の関係

要点のまとめ

① 文の成分 文を組み立てている各文節が、文の中で果たす役割を、文の成分という。

① 主語・述語 文の中で、「何が」「誰が」に当たる文節を「 」、
「どうする」「どんなだ」「何だ」「ある・いる」「ない」に当たる文節を
「 」という。主語と述語の結び付きを主・述の関係という。

・基本的な文の型

何(誰)がーどうする	例	雪が とける。／父が 運転する。
何(誰)がーどんなだ	例	空が 青い。／彼は 正直だ。
何(誰)がー何だ	例	あれが 金星だ。／私が 代表だ。
何(誰)がーある・いる・ない	例	本が ある。／はさが ない。

・主語の探し方 主語は常に「 」で示されるわけではなく、「 は」「 も」「 こそ」などの形もとる。見つけにくいときは、まず述語を探し、「何(誰)がそうするのか」、「何(誰)がそうであるのか」を考えるとよい。

例 母も明日のパーティーに参加する。
↓述語は「参加する」。参加するのは「母」だから、主語は「母も」。

・主語の省略 主語は省略されている場合もある。

例 僕は六時に目を覚ました。そして、窓の外を見た。
↓あとの文では、主語の「僕は」が省略されている。

② 修飾語 「どのやうに」「どのくらい」「いつ」「どこで」「誰と」「何を」など、他の文節を詳しく説明したり、内容を補ったりする働きをもつ文節を「 」という。修飾する文節と修飾される文節との結び付きを修飾・被修飾の関係という。

例 風が 強く 吹く。／六時に 起きる。
↑修飾語 ↓修飾語

修飾語は、何を修飾するかによって二つに分けられる。

・連用修飾語 用言(動作・作用・状態・性質など)を表す言葉を含む文節を修飾。

・連体修飾語 体言(生き物・物・事柄など)を表す言葉を含む文節を修飾。

③ 接続語 文や文節どうしをつなぐ働きをもつ文節を「 」という。前後の文の関係や、あとに続く文節に対する理由・条件などを表す。接続語とそれを受ける文節との結び付きを接続の関係という。

例 雨が 降りそうだ。だから、練習は 中止に する。
雨が 降りそうなので、練習は 中止に する。

④ 独立語 他の文節とは直接関係をもたず、独立している文節を「 」という。独立語とそれ以外の文節との結び付きを独立の関係という。
例 うん、わかったよ。／春、それは出会いの季節だ。

② 連文節 二つ以上の文節がまとまって、主語・述語・修飾語などと同じ働きをするものを「 」という。それぞれ、「 」・「 」・「 」・「 」
・接続部・独立部とよぶ。

例 白い、うさぎが 走る。／彼は 有名な 選手だ。
↑主語 ↓述語

次の関係は常に連文節となる。

- ・並立の関係 二つ以上の文節が対等に並ぶ関係。
例 母も 姉も 賛成だ。↓「母も 姉も」は、一まとまりで主部。
- ・補助の関係 主な意味を表す文節と、意味を補う文節の関係。
例 妹が 歌って いる。↓「歌って いる」は、一まとまりで述部。

確認問題

1 次の文の主語と述語を、それぞれ一文節で抜き出しなさい。

□(1) 図書館はとても静かでした。
主語 「 」 述語 「 」

□(2) 母は、赤ちゃんをそとと抱いた。
主語 「 」 述語 「 」

□(3) 部屋には大きな本棚がある。
主語 「 」 述語 「 」

2 次の——線が修飾している語を一文節で抜き出しなさい。

□(1) おじいさんは、広場のベンチに座った。
「 」 「 」

□(2) 公園に白い小さな猫がいた。
「 」 「 」

□(3) もうすぐ駅の近くに高層マンションが建つ。
「 」 「 」

3 次の文中の接続語に——線を付けなさい。

□(1) 急いだので、予定の電車に間に合った。

□(2) 私はお菓子をたくさん食べた。だから、おながいっばいだ。

4 次の文中の独立語に——線を付けなさい。

□(1) ほら、早くこっちに来てごらん。

□(2) 十月十日、この日は、我が校の体育大会が行われる日です。

5 次の——線の文の成分をあとから選び、記号で答えなさい。

□(1) 二匹の子犬が、我が家にもらわれてきた。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部

□(2) 雨が止んだので、少し気温が上がったようだ。
エ 接続部 オ 独立部

□(3) 僕と弟は、ちよっとしたことでよくけんかをする。

□(4) 私の祖父は、小さな花屋を経営している。
ア 主部 イ 述部 ウ 修飾部

6 次の——線の二つの文節の関係をあとから選び、記号で答えなさい。

□(1) 高校生の 姉は、陽気で 明るい 性格だ。
ア 主・述の関係 イ 修飾・被修飾の関係

□(2) 桜の 花びらが 風に 舞う。
ウ 並立の関係 カ 補助の関係

□(3) マラソンランナーが 猛スピードで 走って いる。
ア 主・述の関係 イ 修飾・被修飾の関係

□(4) 私は そっと 母に 秘密を 打ち明けた。
ウ 並立の関係 カ 補助の関係